

利用者プロフィール

氏名：Mさん（74歳／女性）
居住状況：精神障害の娘と2人暮らし
身体状況：足腰痛のため歩行に若干の支障
親族状況：身内がなく孤立の状態

事例13



本事業利用のきっかけ

本人は、精神障害をもつ娘との2人暮らしで、買物も自分で出来、日常生活において特段の不都合もなく生活していたが、4年前に胃潰瘍にて入院となった。夫を以前に事故で亡くしており、その労災遺族年金を受給。そのために必要な定期報告書を毎年提出していたが、この年は未提出であったため、本人はとても気にかけ、民生委員を通して相談が寄せられた。

援助の内容

本人の判断能力は比較的しっかりしているため、家賃及び医療費の支払い、労災遺族年金の入金確認と福祉サービスの利用相談の援助を行っている。一方で、身内がなく、身近に相談相手も少ない状況下で、以前に訪問販売にだまされ、高額の品物を買わされた事があつたため、常日頃から民生委員やホームヘルパーなどと連携して見守りを続けている。

福祉サービス利用援助 → 日常的金銭管理サービス

利用者プロフィール

氏名：Nさん（82歳／女性）
居住状況：1人暮らし
身体状況：認知症、要介護度1
親族状況：兄弟あり

事例14



本事業利用のきっかけ

保健師から「1人暮らしの高齢者が、通帳や印鑑を度々紛失して困っている」相談が入る。それまで面倒見てきた兄弟たちに対しても、時折「お前たちがお金を取ったのだろう」と言うこともあり、対応に苦慮しているとのことであった。本人には、多額の預貯金があるが、自分自身で管理できる能力がなく、また、食事や入浴など生活面でも支援が必要な状態であった。

援助の内容

月1回の割合で本人の自宅を訪問し、本人の預金から代理で払戻しを受け、生活費を届けている。また、ホームヘルプサービスやデイサービスの利用料の支払い手続きの代行、サービスの内容などについての相談援助を行っている。家賃支払いの代行も行っている。書類等預かりサービスとしては、預金通帳の他、国民健康保険被保険者証や印鑑を預かり、保管をしている。

福祉サービス利用援助 → 日常的金銭管理サービス → 書類等預かりサービス